

日本薬局方 エタノール

Ethanol

16L
殺菌消毒剤

販売 岩城製薬株式会社
東京都中央区日本橋本町4-8-2

製造 小堺製薬株式会社
東京都墨田区両国4-3-6-9

第4類アルコール類
危険等級II
水溶性
火気厳禁

使用期限

製造番号

〔2012年4月作成(第1版)〕
<貯法>
保存条件 遮光して、火気を避けて保存する。
容器 気密容器
<販売名>
エタノール「コサカイ・M」

GS1



(01)14987020014039

<調剤包装単位用コード>



(01)04987020014537

【禁忌】(次の部位には使用しないこと。)

損傷皮膚及び粘膜[刺激作用を有するので]

【組成・性状】

本品は15℃でエタノール(C₂H₆O:46.07)95.1~96.9vol%を含む(比重による)。

本品は無色澄明の液である。本品は水と混和する。本品は燃えやすし、点火するとき、淡青色の炎をあげて燃える。本品は揮発性である。

【効能・効果】

手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒

【用法・用量】

本品830mLを精製水でうすめて1000mLとし、これを消毒部位に塗布する。

【使用上の注意】

1.副作用

本剤は、使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類\頻度	頻度不明
過敏症 ^(注)	発疹等
皮膚 ^(注)	刺激症状

^(注)このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

2.適用上の注意

1)人体

ア、原液又は濃厚液は刺激作用があるので経口投与しないこと。

イ、眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。

ウ、広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。

エ、同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。

2)その他

本剤は血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療機器等に用いる場合には、十分に洗い落してから使用すること。

3.その他の注意

承認外の経皮的エタノール注入療法(PEIT)使用例で、注入時の疼痛、酷い感、発熱、本剤の局所外流出による重篤な胆道・腹腔内等での出血、肝梗塞、肝不全等が報告されている。

【薬効薬理】

本剤は、使用濃度において栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)及び一部のウイルスに対する殺菌効果は期待できない。

【取扱い上の注意】

(1)金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐蝕を防止するために0.2~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

(2)合成ゴム製品、成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装剤、塗料等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。

(3)本液はニスを溶かすので、ニスの塗ってある建具や家具等には本液が付着しないように注意すること。